



バイオリン&ピアノ名曲コンサートの様子

TOPIC 10
11
3
美しい音色で観客を魅了

バイオリン&ピアノ名曲コンサート

「バイオリン&ピアノ名曲コンサート」が福祉センターで開催され、株式会社オカモトに所属するバイオリニストの和光憂人さんとピアニストの長尾崇人さんが、来場した約40人を前に美しい音色を響かせました。コンサートでは、アザラシヴィリの「ノクターン」やLiSAの「紅蓮華」など、アンコールを含む13曲が演奏され、観客を魅了していました。来場した折出恵美子さんは「迫力のある生の演奏が間近で見られて感動しました」と話していました。

TOPIC 7
10
27
短時間での避難
小学校の協力が必要

白糠子ども園「避難訓練」

白糠子ども園は、白糠小学校と合同で地震による津波を想定した避難訓練を実施しました。園児たちは、地震発生のアナウンスで、子ども園から800mほど離れた坂の丘公園へと避難。小学校の先生方が園児を乗せた台車を押すなど、協力しながら高台へ避難していました。平賀貴美恵園長は「いつでも避難できるように訓練しておくことが大切。短時間で避難するには、小学校の協力が必要だと感じました」と話していました。



0歳～2歳児までは台車で、3歳児以上は走って高台へ避難

TOPIC 11
11
6
子どもたちが
さまざまな運動を楽しむ

オープン記念「子どもスポーツ教室」

10月1日にオープンしたスポーツ広場で、記念イベント「子どもスポーツ教室」が開催され、参加した約50人が心地よい汗を流しました。教室では、北海道コンサドーレ釧路エリアチーフを務める安田一行さんの指導で、参加者がボール遊びや鬼ごっこなど、さまざまな運動をして楽しみました。庶路学園2年生の高橋慶翔君は「サッカーの試合がとても楽しかった。いろんな人といっぱい話せて良かった」と笑顔で話していました。



サッカーゲームを楽しむ参加者。左奥は講師を務めた安田さん

TOPIC 8
10
28
キクイモ
たくさん出てきた～!

庶路子ども園「キクイモ掘り体験」

庶路子ども園の年長組13人は、鳥本秀夫さん（89歳）の畑（西庶路）でキクイモ掘り体験をしました。秋晴れの中、園児たちは自分の背丈よりも高い枝を次々と引っ張ってキクイモを掘り出すと、「わ～、おっけい～」「おいもたくさん出てきた～」などと歓声を上げていました。鳥本さんは「園児たちにキクイモ掘り体験をさせてくれて栽培しています。楽しみながら、喜んで収穫作業をしてくれるので、うれしいです」と話していました。

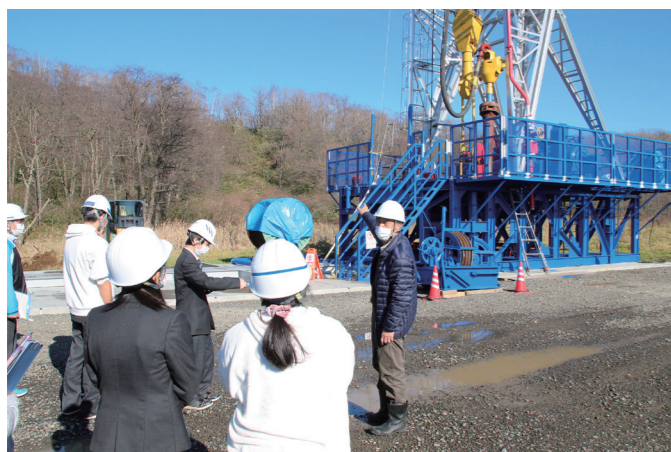


収穫したキクイモは園児が持ち帰り、秋の味覚を楽しみました

TOPIC 12
11
12
町のエネルギー産業を学ぶ

白糠高校がエネルギー関係施設を見学

白糠高等学校の2年生14人が、町のエネルギー産業の歴史や現状などを学ぶため、白糠石炭資料室や掘削技術専門学校、バイオマス発電所などを見学しました。掘削技術専門学校では、同校の島田邦明さんが講師を務め、掘削技術の概要や役割などを説明。その後、掘削機材やロータリー式のやぐらなどを見学しました。参加した慶伊陽さんは「このような学校が地元にあることがすごいと思います。エネルギーに少し興味を持ちました」と話していました。



掘削やぐら（右奥）を紹介する島田さん（中央）

TOPIC 9
11
1
子どもたちのために
図書カードを寄付

多田トモ子さん学校図書カードを寄付

釧路町在住の多田トモ子さんから、学校図書用の図書カード50万円分の寄付をいただきました。この日は、多田さんの自宅で受納式が行われ、川島眞澄教育長が多田さんから図書カードを受け取りました。川島教育長は「大切に使用させていただきます」と感謝を述べ、感謝状を手渡しました。多田さんは「白糠町にはお世話になったので、恩返し気持ちで寄付させていただきました。子どもたちの教育に役立ててください」と話していました。



感謝状を手に多田さんと川島教育長